

# PRESS RELEASE

同時資料配布

学研都市記者クラブ、京都経済記者クラブ、  
大阪経済記者クラブ



2016年6月17日

報道関係各位

公益財団法人 国際高等研究所

## 国際高等研究所「エジソンの会」の発足について

公益財団法人国際高等研究所（木津川市、理事長 立石義雄、所長 長尾真）は、けいはんな学研都市が標榜する「立地機関間の連携とそれによる成果の創出」を促進するための立地機関によるコミュニティの形成と、この街ならではの基幹技術・基幹産業の確立を目指して、「エジソンの会」を発足するはこびとなりました。

具体的な「オープンイノベーション」の成功事例確立に寄与するだけでなく、けいはんな学研都市のコアとなる科学技術ドメインを確立し、世界をリードするサイエンスティティを目指します。

### 【開催概要】

- ◆日 時 6月21日（火）13：30～17：55
- ◆場 所 国際高等研究所レクチャーホール（木津川市木津川台9丁目3番地）
- ◆参加者 けいはんな学研都市の立地機関を中心に50名程度
- ◆プログラム

13：30 -13：35 エジソンの会 趣旨説明  
13：35 -14：55 講演 長尾真 国際高等研究所 所長  
15：05 -16：25 講演 金出武雄 カーネギーメロン大学 教授  
16：35 -17：55 インタラクティブ・セッション

この機会に是非ご取材いただきますよう、どうぞよろしくお願ひいたします。

### 報道関係者の参加申し込みについて

別紙ご出欠返信用FAX用紙もしくはメールにて、6月20日（月）までにご連絡願います（FAX：0774-73-4005）

（本件に関する問い合わせ先）

公益財団法人国際高等研究所 広報課 森口 有加里  
〒619-0225 京都府木津川市木津川台9丁目3番地  
TEL: 0774-73-4000 FAX 0774-73-4005 携帯:090-4288-4001  
E-mail: [kouhou@iias.or.jp](mailto:kouhou@iias.or.jp)  
ホームページ：<http://www.iias.or.jp/>

## ○「エジソンの会」の目指すところ

当面の目標としては、立地機関を中心にあらゆる人が出入り自由で興味のあることや得意なことを交換することで、けいはんな学研都市を核としたオープンイノベーションのための技術面および連携面での基盤を構築し、2020年までに社会実装することを目指します。

立地機関が「オープンイノベーション」という協働手段を駆使して新たな価値を生み出していくための求心力を持つ共通の技術ドメインとしてAI（人工知能）を取り上げます。内容としては、AIの現状と未来をシェアするための勉強会の実施、参画機関・企業の保有資源や資産を最大限に活かした協創のためのスキーム構築、更には具体的な協創テーマの確立と実行までを視野に入れ取り組んでいきます。

これらの活動を継続することにより、中長期的にはけいはんな学研都市のコアとなる科学技術のドメインを確立し、「シリコンバレーといえばICT」のように、「けいはんなといえばAI」と世界に認められる幾つかのコアを生み出していきます。このようなコアがこの街で育まれることにより、人、モノ、カネ、情報が自ずと集まり、その結果として更なるシナジーの醸成につながり、持続的な成長のスパイラルが生み出されます。

## ○キックオフの概要

AIを単にブームに終わらせるのではなく、技術動向や社会実装の課題といったAIを巡る幅広いエコシステムに関する正しい知識を身に着けること、そして研究から開発までの一連のエコシステムをけいはんな学研都市立地機関の効果的な連携をもってどのように組むことが出来るかという視点から、現状のシェアや取組意識の整合を行います。その結果、技術的な側面やアプリケーションとしての可能性のみならず、より知能化する機械と人がどのように新たな関係を築くかといった幅広い視点からの知見を、参画メンバーが共通認識として持つことを意図しています。

## ○運営を支援頂く企画運営委員会のメンバー（順不同）

- ・研究機関：理化学研究所、情報通信研究機構ユニバーサルコミュニケーション研究所
- ・教育機関：奈良先端科学技術大学院大学、滋賀大学、京都情報大学院大学
- ・企業：西日本電信電話株式会社、サントリーホールディングス株式会社、パナソニック株式会社、株式会社島津製作所、京セラ株式会社、オムロン株式会社、株式会社国際電気通信基礎技術研究所

## ○オブザーバー

京都府、奈良県、木津川市、京田辺市、精華町、国立国会図書館、関西文化学術研究都市推進機構、関西経済連合会、京都産業21